

# 平成21年3月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成20年10月28日

上場会社名 ビオフェルミン製薬株式会社  
 コード番号 4517 URL <http://biofermin.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 藤本孝明  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 北原弘雄  
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月12日

上場取引所 大

TEL 078-575-5501

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第2四半期の業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	4,409	—	1,127	—	1,162	—	732	—
20年3月期第2四半期	4,103	6.3	1,048	3.3	1,067	2.5	644	7.5

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	62.61	—	—	—
20年3月期第2四半期	55.12	—	—	—

### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
21年3月期第2四半期	19,984	16,257	16,257	15,942	81.3	1,389.95	1,389.95	
20年3月期	19,496	15,942	15,942	15,942	81.7	1,362.92	1,362.92	

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 16,257百万円 20年3月期 15,942百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	17.50	—	34.50	52.00
21年3月期	—	26.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	26.00	52.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,300	△3.5	1,800	△17.7	1,870	0.9	1,100	0.1	94.06

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

### (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧下さい。

### (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
 ② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧下さい。

### (3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第2四半期	12,154,000株	20年3月期	12,154,000株
② 期末自己株式数	21年3月期第2四半期	457,212株	20年3月期	456,472株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	21年3月期第2四半期	11,697,213株	20年3月期第2四半期	11,698,310株

### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い、四半期財務諸表を作成しております。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期の売上高は、大衆向製品では主力である「新ビオフェルミンS」が前年同期比1億8千1百万円、7.7%の増加となり、また「ビオフェルミン下痢止め」などその他既存品も順調に推移したこともあり、大衆向製品全体で27億7千4百万円（前年同期比1億9千1百万円、7.4%の増加）となりました。

一方、医療用医薬品では、「ビオフェルミン錠剤」が前年同期比6千9百万円、24.7%の増加と引き続き順調に推移したことにより、医療用医薬品全体で15億1千2百万円（前年同期比8千6百万円、6.1%の増加）となりました。

動物用医薬品、乳酸菌バルクを含めた売上高全体では、44億9百万円（前年同期比3億6百万円、7.5%の増加）となり、営業利益は11億2千7百万円（前年同期比7千8百万円、7.4%の増加）、経常利益は11億6千2百万円（前年同期比9千4百万円、8.8%の増加）となりました。

また、当第2四半期には、金融商品取引法第164条に基づく当社株式の短期売買を行った主要株主からの利益返還金を請求したことによる特別利益が8千万円あり、四半期純利益は7億3千2百万円（前年同期比8千7百万円、13.6%の増加）となりました。

なお、今後も原材料価格の上昇や減価償却費の増加が見込まれますが、売上は順調に推移しており、業績は当初予定通り進行する予定です。

2. 財政状態に関する定性的情報

総資産は、前事業年度末に比べて4億8千8百万円増加し、当第2四半期会計期間末における残高は、199億8千4百万円となりました。

流動資産は、売掛金の回収等による現金及び預金の増加が主な要因となり、前事業年度末に比べて4億8千8百万円増加し、当第2四半期会計期間末における残高は、102億1千8百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産の減価償却による減少や当社保有株式の時価の減少による投資有価証券の減少等があったものの、設備投資による有形固定資産の増加もあったことが主な要因となり、当第2四半期会計期間末における残高は、97億6千6百万円となりました。

負債は、未払金や未払法人税等の増加等が主な要因となり、前事業年度末に比べて1億7千3百万円増加し、当第2四半期会計期間末における残高は、37億2千7百万円となりました。

純資産は、別途積立金の積立等によるその他利益剰余金の増加等が主な要因となり、前事業年度末に比べて3億1千5百万円増加し、当第2四半期会計期間末における残高は、162億5千7百万円となりました。また、自己資本比率は81.3%となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期の業績予想につきましては、平成20年7月28日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

#### 4. その他

##### (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

###### 棚卸資産の評価方法

当第2四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略して前事業年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

###### 税金費用の計算

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

##### (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

###### 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法については、当第1四半期会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号)が適用されたことに伴い、次のとおり変更しております。

製品・仕掛品	総平均法による原価法から総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)
原材料	移動平均法による原価法から移動平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)

なお、これに伴い、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響はありません。

5. 【四半期財務諸表】

(1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成20年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	6,006,030	5,279,310
売掛金	3,738,322	3,965,705
製品	93,644	114,123
原材料	57,066	64,720
仕掛品	63,649	55,463
貯蔵品	31,715	28,370
繰延税金資産	135,892	135,892
その他	92,069	86,096
<b>流動資産合計</b>	<b>10,218,390</b>	<b>9,729,683</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物	5,483,460	5,483,460
減価償却累計額	2,364,993	2,216,877
建物(純額)	3,118,466	3,266,582
構築物	242,081	242,081
減価償却累計額	116,029	104,705
構築物(純額)	126,051	137,375
機械及び装置	4,212,998	4,154,523
減価償却累計額	3,668,873	3,592,821
機械及び装置(純額)	544,125	561,701
車両運搬具	5,710	5,710
減価償却累計額	4,650	4,214
車両運搬具(純額)	1,059	1,495
工具、器具及び備品	453,675	433,302
減価償却累計額	335,961	321,533
工具、器具及び備品(純額)	117,713	111,768
土地	3,253,750	3,253,750
建設仮勘定	224,550	39,220
<b>有形固定資産合計</b>	<b>7,385,718</b>	<b>7,371,894</b>
無形固定資産	16,743	9,919
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	2,351,181	2,371,786
従業員に対する長期貸付金	1,880	1,980
その他	11,770	11,821
貸倒引当金	694	694
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>2,364,137</b>	<b>2,384,893</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>9,766,599</b>	<b>9,766,707</b>
<b>資産合計</b>	<b>19,984,989</b>	<b>19,496,390</b>

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成20年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	48,055	46,552
未払金	1,266,101	1,057,182
未払法人税等	528,305	451,375
預り金	8,742	11,322
返品調整引当金	12,000	12,000
販売促進引当金	70,000	68,000
賞与引当金	105,316	176,890
役員賞与引当金	35,000	60,000
流動負債合計	2,073,521	1,883,323
固定負債		
繰延税金負債	1,212,570	1,221,018
退職給付引当金	221,775	220,610
役員退職慰労引当金	219,203	228,605
固定負債合計	1,653,549	1,670,233
負債合計	3,727,070	3,553,557
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,227,000	1,227,000
資本剰余金	734,923	734,810
利益剰余金	13,919,997	13,591,210
自己株式	687,397	685,739
株主資本合計	15,194,524	14,867,281
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,063,394	1,075,551
評価・換算差額等合計	1,063,394	1,075,551
純資産合計	16,257,919	15,942,833
負債純資産合計	19,984,989	19,496,390

(2)【四半期損益計算書】

【第2四半期累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	4,409,708
売上原価	1,225,059
売上総利益	3,184,649
販売費及び一般管理費	
販売促進費	97,528
販売促進引当金繰入額	70,000
発送費	25,578
広告宣伝費	1,350,034
役員報酬	54,450
給料及び手当	118,607
賞与引当金繰入額	43,841
役員賞与引当金繰入額	35,000
退職給付費用	4,489
役員退職慰労引当金繰入額	8,405
福利厚生費	23,293
減価償却費	11,290
研究開発費	139,470
その他	75,607
販売費及び一般管理費合計	2,057,596
営業利益	1,127,053
営業外収益	
受取利息	5,218
受取配当金	33,155
雑収入	5,253
営業外収益合計	43,627
営業外費用	
寄付金	285
固定資産除却損	647
支払手数料	5,664
雑損失	2,048
営業外費用合計	8,645
経常利益	1,162,035
特別利益	
主要株主株式短期売買利益返還益	80,316
特別利益合計	80,316
特別損失	-
税引前四半期純利益	1,242,351
法人税、住民税及び事業税	510,000
法人税等合計	510,000
四半期純利益	732,351

(3)【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税引前四半期純利益	1,242,351
減価償却費	262,011
賞与引当金の増減額(は減少)	71,573
役員賞与引当金の増減額(は減少)	25,000
退職給付引当金の増減額(は減少)	1,165
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	9,401
その他の引当金の増減額(は減少)	2,000
受取利息及び受取配当金	38,374
受取賃貸料	2,572
固定資産除却損	647
売上債権の増減額(は増加)	227,383
たな卸資産の増減額(は増加)	16,601
仕入債務の増減額(は減少)	1,503
未収入金の増減額(は増加)	80,316
未払金の増減額(は減少)	89,260
未払消費税等の増減額(は減少)	82,725
その他	75,011
小計	1,594,902
利息及び配当金の受取額	34,768
賃貸料の受取額	2,572
法人税等の支払額	433,069
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,199,173</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の預入による支出	1,100,000
定期預金の払戻による収入	900,000
有形固定資産の取得による支出	68,657
その他	140
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>268,516</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
自己株式の取得による支出	1,885
自己株式の売却による収入	341
配当金の支払額	402,393
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>403,937</b>
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	526,719
現金及び現金同等物の期首残高	4,379,310
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,906,030

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

当第2四半期累計期間における損益計算書において特別利益に計上した「主要株主株式短期売買利益返還益」は、金融商品取引法第164条第1項の規定に基づき、主要株主が当社株式の短期売買により得た利益に対して返還請求を行ったものであります。

【参考】

前中間損益計算書

区分	前中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		
	金額(千円)		百分比 (%)
売上高		4,103,449	100.0
売上原価		1,091,985	26.6
売上総利益		3,011,464	73.3
販売費及び一般管理費		1,962,474	47.8
営業利益		1,048,989	25.5
営業外収益		36,525	0.8
営業外費用		17,570	0.4
経常利益		1,067,944	26.0
特別利益		26,339	0.6
税引前中間純利益		1,094,284	26.6
法人税、住民税及び事業税	390,000		
法人税等調整額	59,521	449,521	10.9
中間純利益		644,762	15.7

前中間キャッシュ・フロー計算書

	前中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
1 税引前中間純利益	1,094,284
2 減価償却費	168,733
3 賞与引当金の減少額	105,217
4 役員賞与引当金の減少額	30,000
5 退職給付引当金の減少額	4,731
6 役員退職慰労引当金の減少額	10,339
7 受取利息及び受取配当金	32,389
8 受取賃貸料	3,058
9 固定資産除却損	13,679
10 売上債権の減少額	74,644
11 たな卸資産の減少額	83,578
12 仕入債務の減少額	2,788
13 未払金の減少額	230,935
14 未払消費税等の減少額	6,870
15 その他	67,249
小計	941,339
16 利息及び配当金の受取額	29,551
17 賃貸料の受取額	3,058
18 法人税等の支払額	316,530
営業活動によるキャッシュ・フロー	657,418
投資活動によるキャッシュ・フロー	
1 定期預金の預入による支出	800,000
2 定期預金の払戻による収入	800,000
3 有価証券の償還による収入	300,000
4 有形固定資産の取得による支出	620,542
5 投資有価証券の売却による収入	42,645
6 その他	138
投資活動によるキャッシュ・フロー	277,757
財務活動によるキャッシュ・フロー	
1 自己株式の取得による支出	1,509
2 自己株式の売却による収入	356
3 配当金の支払額	420,165
財務活動によるキャッシュ・フロー	421,318
現金及び現金同等物の増加額	41,657
現金及び現金同等物の期首残高	5,034,808
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,993,151